

# JGA 全国通訳案内士研修テキスト【3】関西(広島・中部)

## エリア別案内マニュアル

改訂 2026 年 1 月

## 目 次

1. 実習にあたって .....	1
2. 大阪 .....	4
3. 京都 .....	13
4. 奈良 .....	44
5. 神戸 .....	56
6. 姫路 .....	65
7. 広島・宮島 .....	67
8. 中部（金沢・高山・名古屋・伊勢、および周辺エリア） .....	82

この冊子は、一般社団法人日本観光通訳協会（JGA）の全国通訳案内士新人研修会をはじめとする研修のテキストとして使用しています。

本テキストは 2026 年 1 月 10 日現在のデータ・事情に基づいて編集しています。施設の環境や各種サービス、規則等の運用ルール、その他の諸事情は、刻々と変わっていきます。常に下見や確認をし、最新の情報を得るよう心がけてください。特に 2024 年以降は各種料金の値上げ、電子チケットの導入、サービスや手続きの無人化（自動化・セルフサービス化）が目立っています。施設の新規オープンも増えています。利用する前に必ずその時点での状況を確認してください。

## 【心齋橋・道頓堀エリア】

大阪では、南北に走る通りを「筋」、東西に走る通りを「通」と呼ぶ。心齋橋は長堀川にかけられた橋の名であったが、長堀川は埋め立てられて今は無い。大阪の繁華街は北区のキタ（梅田周辺）と南区のミナミ（心齋橋・道頓堀・難波）に大別される。ミナミの方が大阪らしい賑わいを感じさせ、中でも派手な看板が目目を引く道頓堀は訪日客にも人気。道頓堀川南の道頓堀通は大阪名物のタコ焼きをはじめ、ラーメン、お好み焼き、すし、カニ料理などの飲食店が多くある。心齋橋筋商店街は南北に続くアーケード街でおしゃれな店が多い。ディスカウントショップや老舗の大丸百貨店もある。心齋橋商店街を東西に横切る周防町通は、御堂筋の西側にあるアメリカ村（古着やアメリカンカジュアルの店が多数ある）との対比でヨーロッパ村と称され、ブティックが多い。近くには、苔むした水掛不動のある法善寺横丁があり、また異なる情緒を見せる。黒門市場も徒歩圏内。

- ・見学所要時間：コースにより 1 時間から 1 時間 30 分程度。
- ・道頓堀付近では太左衛門橋の南詰と相合橋の北詰に公衆トイレがある。戎橋には公募による設計デザインの新しい公衆トイレを設置予定。
- ・専用駐車場がないため、乗降場所に苦労する。降車後、回送・待機したバスが決めた時間までに戻ってこれられないこともある。ドライバーとの打ち合わせ、その場の状況に臨機応変に対応できる準備が必要。道頓堀を中心に見学する場合は、道頓堀川にかかる日本橋上とその手前のバス専用乗降スペースを利用することが多い。日本橋上に 2 台、手前の日本橋南詰交差点の南側に 1 台、同じ道の日本橋 1 丁目交差点寄りに 2 台分の乗降スペースがある。観光バスの迷惑駐停車が問題となって設置されたスペースで、乗降のための短時間の停車のみが許可され、待機はできない。全員が集合してからバスを呼ぶよう指導されている。御堂筋でのバス乗降は基本的に禁止されている。
- ・フリータイムをとる場合、散策するエリアやバスの乗降場所にもよるが、戎橋付近や日本橋付近で解散・集合とすることが多い。
- ・法善寺横丁は道が細く入り組んでいるため、案内無しで各自で行くのは難しい。また、大人数を案内するのも難しい。
- ・千日前通から千日前商店街を南に通り返した先にある道具屋筋は飲食店関係者用の調理用品問屋街である。食品サンプルを扱う店や、小売りもしている店もあるので、時間に余裕があれば立ち寄ってもよい。

## とんぼりリパークルーズ ☎06-6441-0532 一本松海運

太左衛門橋船着場で発着し、日本橋をはじめ道頓堀川に架かる 9 つの橋を約 20 分でめぐるクルージング。11:00 便から 21:00 便まで毎時 00 分、30 分に出航。臨時の運休あり。電話又は Web で予約できる。

## 道頓堀川

木津川と東横堀川を結ぶ全長約 2.5km の運河。1615 年完成。道頓堀の名は、開削に尽力した安井道頓の名から。

## 道頓堀ミュージアム並木座

道頓堀の劇場文化を伝える施設として 2019 年オープン。内観は江戸時代の芝居小屋をモチーフにしている。月曜休。13:00～17:00（最終入場 16:30）。貸切時間や、イベント使用等で見学できないこともある。入館料は、いこいコース（見学のみ）300 円、まなびコース（+動画）600 円、たいけんコース（+歌舞伎変身、廻り舞台体験）1200 円に分かれる。子供・シニア・団体料金有り。

## 【金閣寺（鹿苑寺）】 ☎075-461-0013

正式名称は鹿苑寺。舍利殿「金閣」が有名なため一般に金閣寺と呼ばれる。銀閣（慈照寺）同様、相国寺（臨濟宗）の塔頭寺院の一つ。

1397年、将軍職を退いた足利義満の壮大な山荘（北山殿）が建てられた。義満は金閣で座禅をし、金閣に連なる天鏡閣（現存しない）で盛大な茶会を開いたとされる。義満の死後、遺言により禅寺となる。境内は、当初今の10倍ほど広く、多くの建物を有していた。1950年まで創建当初の建物として唯一金閣（舍利殿）があったが、寺内僧の放火により仏像などとともに焼失した。1955年再建。1987年金箔を貼り替え。本尊は聖観音。鏡湖池に映る金閣も美しい。三島由紀夫「金閣寺」は1950年の放火事件を題材とした小説で、海外でも広く翻訳紹介されている。

2020年9～12月、18年ぶりに舍利殿の屋根を10万枚のサワラ板で葺き替え、鳳凰などの金箔の補修も行われた。

### 拝観要領：

- ・ 拝観は屋外（庭）のみで、建物内には入らない。方丈・大書院は普段は非公開。特別拝観の際は、別途拝観料が必要で、庭園とは別の入口から入る。
- ・ 拝観の入口と出口が異なり、庭園内は一方通行となる。
- ・ 団体の場合、見どころの案内後に解散し、各自でバスに戻ってもらうことも多い。駐車場が広く、バス台数も多いため、バスが待機するレーン番号を案内しておくが良い。
- ・ 駐車場から拝観受付まで徒歩5分ほどかかる。途中に境内図の絵看板有り。入口と出口が異なるため、駐車場から出て少し先、右手に出口（石段の上）が見える場所で、それを案内しておく。戻り道で駐車場を通りすぎてしまうお客様も多い（市バス停留所や他の駐車場に向かう人の流れにつられてしまう）。
- ・ 拝観券はご守護札となっている（説明すると喜ばれる。漢字圏でないお客様には、どちらが上かも示す）。
- ・ 個人（29名以下）、団体（30名以上）で入口への列と、拝観券の取り扱いが異なる。
  - 個人：購入した拝観券（お札）を各自に配布の上、個人側の列に並び庭園入口へ進む。入口受付で各自、拝観券を提示し、パンフレット（日・英・中・韓併記）を受け取る。
  - 団体：左端の団体専用窓口で購入。団体拝観券、御札引換券、領収書の3枚綴りとなったものを受け取る。団体側の列から進み、係員に団体拝観券と御札引換券を手渡す。この際、人数確認にガイドが立ち会うことになっており、係員が数え終わるまでお客様には隅の空いた所で待っててもらい、確認が済むとガイドに御札引換券が手渡される。御札引換券は入口左側の建物の受付窓口に提出し、人数分のご守護札とパンフレットを受け取る（先にお客様への説明案内をした後に受け取り、バスなどで配布してもよい）。※御札の引換所は金閣横の建物から2023年に変更
- ・ 入口からまっすぐ突き当りまで進み、道なりに右折するとすぐに北山を借景に金閣と鏡湖池を正面から眺める写真スポット。その後は金閣を正面に右方向へ進み、鏡湖池沿いの散策路に入る。出口まで一方通行。（2020年に入園部分の順路が変更となった。）
- ・ 上記の場所が人気の写真スポットで、写真の順番待ちとなることも多い。集合写真は原則不可だが、小グループ（特に修学旅行）の写真撮影が続く場合もある。大人数に対して説明をできるスポットもこの場所のみだが、混雑と興奮で難しいこともある。集合時間など必要な案内はなるべくバスの中でしておく。
- ・ ここで写真を撮影、説明した後、解散し、各自で散策してもらってもよい。解散前に順路と他の見どころ（陸舟の松、夕佳亭（茶室）など）、売店（出口手前、駐車場内）、トイレの場所などを案内しておく。

## 【広島】

人口およそ 120 万人の広島市は、中国・四国地方最大の都市であり、経済の中心でもある。人類史上最初の原子爆弾による被爆体験を原点に、核兵器廃絶と世界恒久平和の実現を訴える「平和記念都市」として、毎年 8 月 6 日に市長が「平和宣言」を世界に向け発表している。

- ・名産・名物：牡蠣、レモン、お好み焼き、もみじ饅頭、しゃもじ、熊野筆（熊野町）
- ・その他キーワード：瀬戸内工業地帯、牡蠣養殖、広島カープ、マツダ

### 【広島平和記念公園】

原爆死没者の慰霊と世界恒久平和を祈念するため、1949 年公布の「広島平和記念都市建設法」に基づき、爆心地周辺を整備して開設された公園。1950 年着工、1955 年完成。設計は丹下健三。原爆ドームを起点に平和大通りと直交する軸線上に慰霊碑、資料館を配置しており、景観をさまたげないようピロティ構造とした資料館本館がゲートのようにになっている。

旧太田川（本川）が元安川と分岐する三角州北端と、元安川を挟んだ原爆ドーム周辺からなる。広さ 122,100 m<sup>2</sup>。相生橋から平和大通りの間、ほぼ南北に 1km 弱の間に、原爆ドーム、原爆の子の像、原爆供養塔、平和の灯、原爆死没者慰霊碑、被爆したアオギリ、平和記念資料館をはじめ多くの慰霊碑・祈念碑がある。

資料館の所要時間には個人差があるが 1～2 時間程度、公園全体で最低 1 時間半～2 時間程度は必要。公園内は徒歩移動となるため、利用交通機関と目的に合わせて動線を考える。

一帯は、江戸時代から昭和初期に至るまで広島市の中心的な繁華街であった。

#### 貸切バス：

公園内の駐車場は資料館前にある平和記念公園観光バス駐車場のみ（マイクロバス以上の大型バスに限る）。無料。概ね 2 時間を超える長時間の利用はできない。待機は公園内本川沿いの一時待機スペース（10 台程）または周辺の駐車場（広島城駐車場など）となる。公園を南北に通る形で動きたい場合、北側の原爆ドーム近くで降車し、資料館前で乗車するのが一般的だが、原爆ドーム付近での降車は路上となり、状況によっては難しい。相生橋から本川沿いの待機スペースに向かう道上での降車となることもある。ドライバーと相談のこと。原爆ドーム見学後、相生橋または元安橋を渡って公園中心部へ向かう（爆心地を經由して公園内に入ることもある）。

宮島との移動に世界遺産航路を利用する場合、乗り場は元安橋近く。

#### 公共交通機関：

原爆ドーム横に、広電の「原爆ドーム前」電停。資料館に近い電停は「袋町」。ひろしま観光ループバス「原爆ドーム前」「平和公園前（広島平和記念資料館前）」。

### 原爆ドーム

広島県物産陳列館（後に広島県産業奨励館と改称）として 1915 年開館。チェコ出身の建築家ヤン・レッツェル Jan Letzel の設計で、広島名所のひとつに数えられたヨーロッパ風建築だった。レンガと鉄筋コンクリート造りで、地上 3 階・地下 1 階、中央階段室は 5 階相当の高さがあり銅板葺のドーム屋根が載っていた。

原爆が投下された当時は、行政機関などの事務所として使用されていた。爆心地から北西に約 160 m に位置し、大破・全焼したが、外壁の一部は倒壊を免れ、ドーム部分の鉄柱とともに残った。周囲の建物のほとんどが爆風で倒壊したのに対し、爆発がほぼ真上で起き、爆風が垂直方向に働いたためと考えられている。